



4月を振り返って

入学、進級から1ヶ月が経ちました。ゴールデンウィークも終わり、9日(金)からは、業間に「チャレンジマラソン」を開始します。いよいよこれから本格的な学校生活が始まる、といったところですが、ここで4月の様子を振り返ってみます。

1年生の教室を訪れると、「学ぶことが楽しい！」という熱量を感じました。目を輝かせて、聞いたり話したりする姿を毎日目にしています。2年生は、1年生によい姿を見せようと頑張っている姿がたくさん見られました。急にお兄さん、お姉さんっぽくなつたようにも感じます。3年生は相変わらず、明るくて元気満々です。『ギャングエイジ』『9歳の壁』などと称される年頃でもあり、実は一番大事な時を迎えていたかもしれません。4年生は2クラスが単学級となりましたが、和気あいあいとした雰囲気の中でも、メリハリのある日々を過ごしています。5年生は委員会活動も始まり、自分の役割や責任を果たそうと活動しています。そして、学校の「顔」とも言われる6年生は、安心して任せられる頼りがい

自ら学び、考え、行動する

が出てきて、たくましく感じられます。

今の高浜小学校では、「〇〇をしなさい」「〇〇禁止」など、「指示に従いなさい。言われたことはつべこべ言わずにやりなさい」といった指導はしていません。どちらかというと、「あなたはどうしたいの？」とか「あなたはどう思う？」と尋ねる機会を多くしています。

4月の学校だよりもお伝えしましたが

本校の教育目標は「自ら学び、考え、行動できる子の育成」としています。自分の頭で考えて行動しないと、世の中に出た時に困ってしまいます。いつも指示された通りに動いているとその時はいいですが、いざ、独り立ちした時に途方に暮れるのです。だから今のうちから、考えて行動する癖をつけておくことが大切であるし、その結果が上手くいかなかったとしても、失敗は学びの最大のチャンスとなるのです。

「なぜか」「本当か」「正しいか」

これから的生活で、見聞きし、体験する様々な事柄に、この問い合わせ自問自答しながら考えてほしいと思っています。そして自分たちで考え、話し合って、自分の学級や学校をどんどんよくしていこうとする姿を見られることを期待しています。

これから将来を支え、世の中を変えていく存在である今の子どもたち。頭の柔らかいうちから、「どうせ言っても無理に決まっている」「だって私、関係ないもん…」「でも、目立つのが嫌だから…」なんて、“D”から始まる言葉ばかりを使って現実から逃げるのでなく、ぜひその場で最善の行動をとってほしいと思います。

何事にも前向きに挑戦しようとする子どもたちを、教職員一同で支えていきたいと考えています。



積極的に意見を伝えようと挙手する児童

4月のこどもたちの様子



「背中はピン」で書写に
取り組む5年生



縦割り班開きで仲間を鼓舞する6年生リーダー



男女共同参画を推進する
6年調理実習



授業に意欲的に
参加する1年生



たくましく活動する
2年生



オンライン交流で
反応のよい3年生



話す人を注視して聴く4年生

5月の主な行事予定

- 7日（水）こども110番の家ラリー
- 8日（木）クラブ活動（第1回）
SC（スクールカウンセラー）来校
- 10日（土）授業参観・学級懇談会
引き渡し訓練
- 12日（月）振替**
- 14日（水）春季遠足（予備日16日）
- 15日（木）委員会
- 19日（月）校医検診（1・5年）
- 20日（火）校医検診（3・4年）
- 21日（水）～30日（金）家庭訪問週間
- 23日（金）4年福祉授業、SC来校
- 27日（火）児童集会
- 29日（金）**集団下校 14:05**
- 30日（金）SC来校

*毎週月・水曜日 15:00集団下校

5月10日に授業参観を行います。
子どもたちの姿を ぜひご覧ください。

